

2022年8月8日

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

自己資本の構成に関する開示事項（2022年6月末）

平成26年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」は、以下のとおりです。

株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス（連結）

（単位：百万円、％）

項目	2022年6月末	2022年3月末
コア資本に係る基礎項目（１）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	475,233	466,950
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,123	171,123
うち、利益剰余金の額	309,632	304,236
うち、自己株式の額（△）	5,522	5,522
うち、社外流出予定額（△）	-	2,886
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	▲ 15,252	▲ 15,715
うち、為替換算調整勘定	-	-
うち、退職給付に係るものの額	▲ 15,252	▲ 15,715
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	337	331
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,112	1,115
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,112	1,115
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,968	3,968
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3,424	3,478
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	468,822	460,128
コア資本に係る調整項目（２）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	2,957	2,891
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものの以外の額	2,957	2,891
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	3	3
適格引当金不足額	14,293	14,626
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
退職給付に係る資産の額	6,659	6,370
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	2	2
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-

項目		2022年6月末	2022年3月末
特定項目に係る十パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		-	-
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	23,916	23,895
自己資本			
自己資本の額（（イ）－（ロ））	(ハ)	444,906	436,233
リスク・アセット等（３）			
信用リスク・アセットの額の合計額		4,204,036	4,182,605
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		7,483	7,483
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		-	-
うち、上記以外に該当するものの額		7,483	7,483
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		197,203	197,203
信用リスク・アセット調整額		310,692	317,137
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	4,711,933	4,696,946
連結自己資本比率			
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））		9.44%	9.28%

（注）信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しています。

株式会社 西日本シティ銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目		2022年6月末	2022年3月末
コア資本に係る基礎項目（１）			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		464,747	457,322
うち、資本金及び資本剰余金の額		171,429	171,429
うち、利益剰余金の額		293,318	289,932
うち、自己株式の額（△）		-	-
うち、社外流出予定額（△）		-	4,039
うち、上記以外に該当するものの額		-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額		-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		73	68
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		73	68
うち、適格引当金コア資本算入額		-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		3,943	3,943
コア資本に係る基礎項目の額（イ）		468,765	461,334
コア資本に係る調整項目（２）			
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額		2,676	2,575
うち、のれんに係るものの額		-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額		2,676	2,575
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額		-	-
適格引当金不足額		16,431	16,802
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		-	-
前払年金費用の額		19,159	19,098
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額		-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		-	-

項目		2022年6月末	2022年3月末
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)		38,267	38,477
自己資本			
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)		430,498	422,857
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額		3,954,633	3,934,709
	うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	7,866	7,866
	うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
	うち、上記以外に該当するものの額	7,866	7,866
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		163,292	163,292
信用リスク・アセット調整額		370,481	376,033
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)		4,488,407	4,474,036
自己資本比率			
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))		9.59%	9.45%

(注) 信用リスク・アセットは基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しています。

株式会社 長崎銀行（単体）

（単位：百万円、％）

項目	2022年6月末	2022年3月末
コア資本に係る基礎項目（１）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	17,135	17,106
うち、資本金及び資本剰余金の額	13,585	13,585
うち、利益剰余金の額	3,550	3,590
うち、自己株式の額（△）	-	-
うち、社外流出予定額（△）	-	70
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	229	233
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	229	233
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	149	149
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	17,515	17,488
コア資本に係る調整項目（２）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	177	198
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	177	198
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	17	-
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-

項目		2022年6月末	2022年3月末
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)		194	198
自己資本			
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)		17,320	17,290
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額		167,842	168,482
	うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	1,661	1,661
	うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
	うち、上記以外に該当するものの額	1,661	1,661
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		5,665	5,665
信用リスク・アセット調整額		-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)		173,508	174,148
自己資本比率			
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))		9.98%	9.92%

(注) 信用リスク・アセットは標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額は粗利益配分手法により算出しています。